

櫻山人 きざつ 詩人。明治九年二月九日岩手縣糠貫郡湯口村生れ、二十八年九月三日歿（七八一五五）。本名櫻羽場成就。別號大海散士、天放庵、樂天。生家は櫻華山延命寺。明治二十二年名須川他山に就き漢學修業、二十六年岩手尋常師範學校假入學。この間、かん京阪等諸方へ遊學するも早逝。少時より文筆を好み、詩文を作ることに専し、雜誌等にも投稿した。同窓田丸陸郎の「冊詞」を始めとする追悼を附載した遺稿集『櫻山人』（明治二十九年八月十四日杉原活版所印刷）には、新體詩「めが母」、「懐古のあまり」、「岩手山」等注自ずべき作品を合む。岩手に於ける草創期新體詩人の雄。

